

# 令和3年第2回

## 札幌市教育委員会会議録

※ 非公開に係る議案（議案第2号から議案第6号）を除く

## 令和3年第2回教育委員会会議

1 日 時 令和3年1月28日(木) 13時30分～14時45分

2 場 所 S T V北2条ビル6階 A B会議室

### 3 出席者

教 育 長	長谷川	雅 英
委 員	阿 部	夕 子
委 員	佐 藤	淳
委 員	石 井	知 子
委 員	道 尻	豊
委 員	中 野	倫 仁
教育次長	檜 田	英 樹
生涯学習部長	小田原	史 佳
教育政策担当課長	水 野	栄 二
学校施設担当部長	松 原	和 幸
学校規模適正担当課長	長谷川	敦
学校教育部長	相 沢	克 明
教育推進課長	佐々木	薫
児童生徒担当部長	長谷川	正 人
教職員担当部長	紺 野	宏 子
教職員課長	烝 野	直 樹
中央図書館長	毛 利	泰 大
運営企画課長	太 田	秀 浩
総務課長	井 上	達 雄
庶務係長	松 平	健 次
書 記	寺 川	嘉 一

4 傍聴者 15名

### 5 議 題

報告第1号 もみじ台地域の学校規模適正化の取組について  
議案第1号 令和3年度教育委員会事務点検・評価実施要領(案)について  
議案第2号 令和3年度教育委員会事務点検・評価に係る学識経験者の決定について  
議案第3号 学校職員に対する懲戒処分について  
議案第4号 議会の議案についての市長への意見の申出について

議案第5号 議会の議案についての市長への意見の申出について  
議案第6号 議会の議案についての市長への意見の申出について

## 【開 会】

○長谷川教育長 これより、令和3年第2回教育委員会会議を開会いたします。

本日の会議録の署名は、石井知子委員と道尻豊委員にお願いいたします。

本日の議案第2号は教育委員会事務点検・評価における学識経験者の決定に関する事項、議案第3号は人事に関する事項、議案第4号から第6号は議会の議案についての市長への意見の申出に関する事項でございます。

教育委員会会議規則第14条第1号、第2号及び第4号の規定により公開しないこととしたいと存じますが、いかがでしょうか。

(「はい」と発言する者あり)

○長谷川教育長 それでは、議案第2号から第6号は公開しないことといたします。

## 【議 事】

◎報告第1号 もみじ台地域の学校規模適正化の取組について

○長谷川教育長 それでは議事に入ります。報告第1号、もみじ台地域の学校規模適正化の取組についてです。撮影については、事務局説明が終了するまででお願いいたします。それでは、事務局からご説明をお願いいたします。

○学校施設担当部長 厚別区もみじ台地域では、小規模化した中学校の学校規模適正化について検討を行うため、令和2年12月に「もみじ台地域学校規模適正化検討委員会」を設立いたしました。

検討委員会では、生徒数が著しく減少している中学校の課題に対し、早急に対応していかなければならないことが話し合われるとともに、併せて、もみじ台地域全体の将来的なまちづくりに関しても話題となりました。

第1回目を令和2年12月14日に、第2回目を1月15日に開催し、その結果、検討委員会から教育長あての意見書が、令和3年1月19日付けで提出されたところでございます。

皆さまにお配りしている資料に意見書を添付しておりますので、そちらをご覧ください。意見書の概要につきましては、大きく2点ございます。

1点目としては、もみじ台中学校ともみじ台南中学校を令和4年4月に統合し、その際に使用する校舎はもみじ台中学校とすること。

2点目としては、子育て世代にとってより住みよいまちづくりを推進していくために、将来的にもみじ台地区の中心部に小学校、中学校を集約して「小中一貫校」を設置すること。

この意見書を受け、札幌市教育委員会では、令和4年の統合に向け、今後準備を進めてまいりたいと考えております。また、小中一貫校の設置については、関係部署と協議しながら、今後検討を進めてまいります。

○長谷川教育長 ありがとうございます。大変恐縮ではございますけれども、撮影につきましてはここまでとさせていただきます。

ただ今の説明に対して、ご質問、ご意見がございましたらお願いします。

○中野委員 令和4年の4月を目指すという意見書ですが、計画としてはこのとおりに進めているということで理解してよろしいでしょうか。

○学校施設担当部長 令和4年4月を目指して、統合の準備を進めてまいりまして、説明会や条例の改正の手続きがございますので、4月を目指して準備を進めていくという状況です。

○中野委員 では、意見書との間には齟齬はなく、この方針に従って進めていけると理解してよろしいでしょうか。

○長谷川教育長 特に問題のない限り、このスケジュールでできると考えておりますし、我々としてもその方向を目指して進めていきたいと思っております。

○長谷川教育長 他にはいかがでしょうか。特によろしいですか。

(「はい」と発言する者あり)

○長谷川教育長 それでは、報告第1号については以上です。

◎議案第1号 「令和3年度教育委員会事務点検・評価実施要領（案）について」

○長谷川教育長 続きまして、議案第1号、令和3年度教育委員会事務点検・評価実施要領（案）についてです。事務局からご説明をお願いいたします。

○生涯学習部長 議案書を1枚おめくりいただき、別紙の実施要領（案）をご覧ください。

まず、「1 点検・評価の概要」ですが、(1)、(2)にありますように、点検・評価は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条に基づき実施するもの

であり、本市におきましては、平成31年2月に策定いたしました「札幌市教育振興基本計画〈改定版〉」の進行管理も兼ねております。また、点検・評価結果の客観性を確保するため、学識経験者の知見を活用することとしております。さらに、(3)にありますように、「札幌市教育アクションプラン（後期）」に位置付く全ての事業・取組について自己評価を行うとともに、各基本施策に設定しております成果指標の動向などを分析し、課題や目指すべき方向性を明らかにすることとしております。

次に「2 協議」ですが、昨年度と同様、教育委員会が所管する各事業・取組における課題や今後の方向性について、教育長及び教育委員の皆さまにご協議いただきたいと考えております。

次に「3 授業視察及び児童生徒等との意見交換」です。今年度におきましては、新型コロナウイルスの感染拡大の影響により実施を見合わせたところでございますが、次年度につきましては、新型コロナウイルスの感染状況等を注視しつつ、参加人数を絞り複数回に分けるなどの工夫により、感染防止対策を十分に講じた上で視察を実施したいと考えております。

視察テーマにつきましては、現在検討中でございますが、国のGIGAスクール構想に基づき、次年度から小・中学校で開始する一人一台端末を活用した授業をご覧いただくことがよいのではないかと考えております。その他、教育委員の皆さまのご意見もお聞きしながら、今日的なテーマを設定したいと考えております。

「4 学識経験者の知見の活用」についてです。点検・評価結果の客観性を確保するため、学校教育及び社会教育分野に精通する2名の学識経験者から、教育振興基本計画に掲げる3つの基本的方向性ごとにご意見を頂戴する予定でございます。学識経験者の決定につきましては、この後、議案第2号でご審議いただく予定です。

続いて裏面をご覧ください。「5 報告書の構成」についてです。報告書の構成につきましては今年度と同様、本編の3つの章と資料編とで構成しております。

次に、「6 報告書の決定・議会提出・公表」についてです。今年度と同様、第3回定例市議会への提出を予定しております。

最後に「7 スケジュール」をご覧ください。実施要領及び学識経験者が決定しましたら、事務局で調書の作成作業等を進めまして、5月中旬から8月上旬にかけて2回程度、教育委員会会議において協議をしていただきたいと考えております。

5月下旬から7月上旬にかけては、先程申し上げましたとおり、新型コロナウイルスの感染状況等を注視しつつ、授業視察及び児童生徒等との意見交換

を実施したいと考えております。

○長谷川教育長 それでは、ご質問や意見がございましたらお願いいたします。

○阿部委員 先程ご説明いただきましたが、今年度は授業視察を見送ったということになりましたので、ぜひ令和3年度では視察をさせていただきたいということと、児童生徒さんとの意見交換を実施していただけるとありがたいと思っております。

個人的には、GIGAスクール構想に関わって、学校現場の状況をぜひ視察させていただきたいと思っております。コロナ禍を踏まえた工夫をしながら、ということでしたが、児童生徒さんとの意見交換も、現実的には難しい部分もあるかもしれませんが、可能であればオンラインで視察をさせていただくことも、工夫の一つだと思いますので、ぜひご検討いただきたいと思います。

○生涯学習部長 ただ今のご意見も参考にしながら、検討させていただきたいと思っております。

○石井委員 阿部委員からも授業視察についてご意見がありましたが、私も同意見で、状況を見ながら、少人数でも、実際のGIGAスクール構想の取組を拝見したいと思います。阿部委員もおっしゃっていましたが、オンラインでの視察という方法もあると思っておりますし、是非参加したいと思っております。

また、別の意見になりますが、今回の事務・点検評価は新型コロナウイルスの影響もあり、例年とは違った評価になると思っております。指標についても伸び悩むものもあるとは思いますが、結果にあまり一喜一憂せず、今後の対策ですとか、コロナ禍で新たに始まった取組もあると思っておりますので、そういったものもしっかりと評価しながら実施していったほしいと思っております。

○生涯学習部長 委員ご指摘のとおり、評価につきましては、新型コロナウイルスの関係で実施できなかったものもあるかと思っておりますが、単純にできなかったというだけではなくて、その中でどのような工夫が行えたのか、あるいは、今後どういった工夫が必要なのかといった観点も踏まえて実施していきたいと考えております。

○長谷川教育長 他にはいかがでしょうか。よろしいですか。

(「はい」と発言する者あり)

○長谷川教育長 それでは議案第1号は提案どおり決定させていただきます。

議案第2号から第6号につきましては、公開しないことといたします。傍聴の方は大変恐縮ですが、退席をお願いいたします。

〔傍聴者退席〕

以下 非公開